

平成30年第4回さくら市議会定例会一般質問順番

平成30年12月17日（月）午前10時～ 4人

質問順番	質問者名
1番	角田 憲治 議員
2番	笹沼 昭司 議員
3番	福田 克之 議員
4番	加藤 朋子 議員

平成30年12月18日（火）午前10時～ 3人

質問順番	質問者名
1番	櫻井 秀美 議員
2番	若見 孝信 議員
3番	大河原千晶 議員

角田憲治 議員

1. 平成31年度予算編成について

- ・平成30年度執行状況と見込み
- ・平成31年度予算編成に当たっての基本方針について
- ・財政健全化に向けた決意について

答弁を求める者 市長

2. 職員定数と人件費について

- ・人件費の考え方
- ・職員定数の考え方

答弁を求める者 市長

笹 沼 昭 司 議員

1. 皇位継承とイベントについて

天皇陛下が来年4月30日に退位され、皇太子さまが翌5月1日に即位されることが決まっている。平成が終わり、新しい時代が始まる。

鐵竹堂瀧澤記念館、さくらスクエアやスタジアムでのイベントを含め、皇位継承イベントを何か考えているのか。

答弁を求める者 市長

2. 消費税10%への値上げと幼児教育、保育の無償化等について

消費税10%への値上げが来年10月に実施される予定であるが、増税した場合に市に入る地方消費税交付金はどの程度になるか。また市の負担と取り組みは。

また臨時保育士の確保のため、どのような待遇改善を図られたのか伺う。

更に平成27年3月「さくら市子ども・子育て支援事業計画」が策定され、平成27年4月～平成32年3月までの5年間で計画されているが、事業の進捗度を伺う。

答弁を求める者 市長

3. 三世代同居・近居の促進

三世代がそろった大家族の世帯は、家族の絆を深め学校教育の前の情操教育や規範教育の面から、また人間としての人格形成上からもきわめて重要な構成要素である。さらに社会的には定住促進に寄与し、郷土文化の継承や地域コミュニティの維持向上のためにも三世代同居・近居が増加することは大変有効であります。三世代同居・近居の促進に対して、現在と今後の方針を伺う。

答弁を求める者 市長

4. 買い物弱者への支援について

少子高齢社会の進展に伴い、買い物弱者は増え続けており、そのため、買い物弱者に対して、全国でもさまざまな取り組みが行われている。サービスを充実させるには、行政、企業や住民が連携していくことが不可欠であると考えられる。移動販売は、国などの補助金等を活用しながら、また市としても、運営上の課題を地域や関係団体とも協議し、積極的に取り組むべきと考えるが、見解を伺う。

答弁を求める者 市長

福田克之 議員

1. 市政懇談会、カフェトークについて

- ①現在の進捗状況について
- ②今後の考え方と進め方について

花塚市長が就任し、各行政区においては市政懇談会、一般市民(グループ)にはカフェトークがスタートしたが、これまで開催内容を市政にどのように活かしているのか、また感想や、今後の進め方など広報広聴・まちづくり政策の面から具体的に問う。

答弁を求める者 市長、教育長

2. 学校給食センターについて

- ①現在の進捗状況について
- ②今後の考え方と進め方について

現在の調査研究の進捗状況、執行部、議会、教育委員会、学校関係者含めた今後の進め方など、調査研究の面から具体的に問う。

答弁を求める者 市長、教育長

3. 市長公約(進化プランの学力向上)について

- ①現在の状況と今後の考え方について

現在の取り組み状況と、今後学力向上のツールとして、各種検定(英検、数検、漢検)の補助制度導入など、今後の考え方について問う。

答弁を求める者 市長、教育長

4. 水道の民営化について

- ①現在の状況と今後の考え方について

今年、国会で水道民営化を含む水道法改正が審議中であるが、施行した際の本市における対応など、準備、市民への周知の面から問う。

答弁を求める者 市長

加藤 朋子 議員

1. 不登校対策を中心とした教育行政について

学校を休みがちだったり、不登校となる児童生徒数が年々増えている現状をどのように捉え、市としてどのような対策を取っているのか。また教育機会確保法施行により、その施策に変化はあったのか。

- ①不登校、当市の現状は。
- ②対策は。
- ③教育機会確保法施行後の変化は。

答弁を求める者 市長、教育長

2. 健康づくりとスポーツについて

健康づくりには適度な運動が欠かせない。市民一スポーツを提唱する当市の健康づくり、スポーツ行政の現状と展望を問う。

- ①健康マイレージ制度導入は。
- ②プール最適化計画現状は。
- ③市民一スポーツ現状は。
- ④障がい者スポーツの現状は。

答弁を求める者 市長

3. ふるさと納税、新たな可能性について

ふるさと納税における返礼品が、品物から体験型やサービス提供型などに移行しつつあるが、当市としての考えと今後の方向性を問う。

答弁を求める者 市長

櫻井秀美 議員

1. 道の駅きつれがわの現状と課題について
 - ・事業計画と第2期決算の比較について
 - ・第3期上期現状について
 - ・第3期下期の事業計画について
 - ・地元農産物の生産体制と地元農産物販売比率について
 - ・温泉施設との一括運営について

答弁を求める者 市長

2. 小学校英語教育とプログラミング教育について
 - ・英語教育の現状と課題について
 - ・プログラミング教育の課題と取り組みについて

答弁を求める者 市長、教育長

3. 旧瀧澤邸の利活用と整備計画について
 - ・利活用について
 - ・整備計画と整備資金について

答弁を求める者 市長

若見孝信 議員

1. さくら市議会議員選挙について

①投票率低下の対策について

②今後の選挙において期日前投票所の増設する考えはあるか

答弁を求める者 市長、選挙管理委員長

2. 保育の充実と待機児童解消について

① 現時点での待機児童の現状は

② 待機児童解消のため、どのような取り組みを進めて来たか

③ 将来的に、待機児童を解消できる見通しはあるか

答弁を求める者 市長

大河原千晶 議員

1. 公共施設について

- ・公共施設の用途の方向性は
- ・利用促進の周知に限界を感じるが、何か次の策は
- ・利用が増えるほど、備品の消耗や施設の劣化などメンテナンス経費も多くなるが、利用実績とのバランスはどう考えるか
- ・利用が増えるほど使いたいときに使えないなど、利用者の偏りなど課題が出てくると思うが運営ルールはどのように考えるか
- ・施設を利用したい人に対して施設の数や利用可能時間などは十分か
- ・バリアフリーなどの配慮は十分か

答弁を求める者 市長、教育長